

島本町長選挙選挙公報

島本町選挙管理委員会

プロフィール
 1947年京都市生まれ。73年関西学院大学法学部卒。(株)吉野工業所(プラスチック容器製造)入社、サントリー等の営業を担当。07年定年退職。08年から3年間にわたり、若山第三住宅自治会会長。11年ボランティア団体「プロジェクトW かんばるう若山台」を設立。13年島本町議選で初当選。現在、若山第三住宅自治防災会会長、なごみ会(若山台年長者クラブ)会長、関西学院同窓会評議員。

道を開く

推薦します
 樋渡 啓祐 前武雄市長
 岸 利之 西宮市議会議員
 市川 哲常 歌こえサロン主宰(東大寺在住)
 久一 徹 (山崎在住)



地元の
田中つや

住民目線に立った行財政改革の推進
 医療・福祉を充実させるため、歳入(収入)の確保とともに、徹底したムダの排除を図ります。

広域連携の推進
 消防、ごみ処理等について高槻市と連携し、行政サービスの向上と歳出の削減を図ります。

自主財源の積極的な獲得
 ふるさと応援寄付金(ふるさと納税)、企業版ふるさと納税等に積極的に取り組み、税収増を図ります。

待機児童の解消
 保育士を確保し、保育児童の待機状態を解消します。高校生までの医療費の無料化

子ども医療費の無料化
 子ども医療費の無料化を段階的に拡充し、高校生までの医療費を無料にします。

がん検診の無料化
 すでに高槻市が実施しているものと同レベルのものとし、福祉ふれあいバスの拡充

福祉ふれあいバスの拡充
 運行経路を拡大し、誰もが乗れる利便性の高いものにします。健康づくりのためにプールを復活

町有地を活用し、子どもから高齢者まで利用できる、民営民営のプールを復活します。

企業誘致の推進
 優良企業の誘致を積極的に推進し、自主財源の確保とともに、地域振興、地域経済の活性化に取り組みます。

水無瀬溪谷の整備と保全
 尺代から尺代ダムに至る遊歩道を整備し、周辺の自然環境の保全を図ります。

町長報酬の削減
 町長の報酬の30%カット、退職金をゼロとし、その財源を教育と子育てに充実に活用します。

島本町独自の給付型奨学金の創設
 次代を担う島本町の若者たちを応援します。

プロフィール
 島本町若山台で生まれ育ち32年。島本の人と自然に育てられました。妻と4歳の娘の3人家族。20年にわたり子ども達を対象とした地域に根差した野外教育活動や青少年の健全育成を実践しています。

学歴職歴
 山崎幼稚園
 島本町立第二小学校
 島本町立第二中学校
 関西大倉高等学校
 滋賀大学教育学部環境教育課程(公財)大阪コースホテル協会

地域活動
 2005.4-2011.3 島本町青少年指導員協議会
 2006.5-2012.3 島本町立第二中学校 学校協議会
 2007.5-2017.3 島本町第二地域住民委員会
 2013.5-2017.3 島本町立第二小学校 学校協議会
 2015.6-2017.2 島本町住民委員会

所属団体
 島本町青少年協会 少年部
 Project Team 陽風(はるかぜ)
 一小応援団 和(なごみ)
 しまもと環境・未来ネット
 2小サポーター Kids-na*絆

推薦人
 第18代大阪市長 島本町議会議員 島本町議会議員 島本少年野球協議会 選挙初参加の19歳
 平松 邦夫 平野 かおる 外村 敏一 会長 牧野 久 江川在住 横田 優香

ちょっと待て、その合併。小さな町の豊かな暮らし。
 子育て支援・教育にしっかりと投資をします。若者が出産、子育てをしやすく、女性が働きやすい環境をつくります。若者が集まる町は、地域も活性化し、豊かでうまい町になります。そうすると、福祉、保健、医療も充実し、年長者も暮らしやすい町になります。この先50年以上、私は島本町の未来にしっかりと責任を持ちます。しがらみのない私は、「町民の、町民による、町民のため」の町政を進めます。そのためには、組織や政党を超え、1人1人のご理解とご支援が頼りです。あなたの大切な1票を私へ託して下さい。山田紘平と共に、島本町を守り、次の島本町へ進めましょう。

そのために、小さくても魅力ある島本をつくる。

- ▶強い財政力と都市計画の優れたまち
 ・行財政改革 ・広域連携の充実 ・自然と調和した歩いて楽しい町
- ▶子育て支援と教育の充実したまち
 ・保育士の待遇改善、待機児童ゼロの推進 ・教育水準の向上
 ・子ども医療費助成制度の拡充 ・妊娠から子育てまでの包括支援の充実
- ▶誰もがいきいき生活、活躍できるまち
 ・文化、芸術、スポーツ、青少年活動の充実 ・障がい者の自立支援
 ・いきいき百歳体操等の介護予防の推進 ・福祉ふれあいバスの拡充
- ▶産業活性化と観光振興による稼ぐまち
 ・大型開発ではなく、地元商店の活性化や小さくても魅力ある商店の誘致
 ・近隣自治体や企業と連携した観光振興 ・宿泊や観光施設の創出
- ▶水と緑を守り、環境を大切にすまち
 ・地下水を守る ・農地保全、森林保全、里山整備の推進
 ・環境意識の普及促進や環境教育の充実 ・再生可能エネルギーの活用

この先、五十年分の覚悟を持って、今回の選挙に挑みます。
 無所属 町民派 島本町長候補
山田つや
 (32歳)
 町民が参加する。町民と実行する。町の未来を守る。

(この公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです)

さあ投票 選挙の主役はあなたです

あなたの投票所はここです

投票所	投票区域
第一投票所 (尺代公会堂)	大字大沢、大字尺代
第二投票所 (山崎公民館)	山崎一～三丁目・五丁目
第三投票所 (東大寺自治会集会所)	東大寺一・二丁目、山崎四丁目
第四投票所 (二小体育館)	東大寺三・四丁目、若山台一・二丁目、百山、大字東大寺、大字広瀬・大字尺代の一部
第五投票所 (一小体育館)	広瀬一～五丁目
第六投票所 (三小体育館)	桜井二～五丁目、桜井台、大字桜井、青葉三丁目
第七投票所 (一中体育館)	青葉一・二丁目、桜井一丁目、水無瀬一・二丁目、江川二丁目1～14番
第八投票所 (江川集会所)	江川一丁目、二丁目15番1・6・9号
第九投票所 (四小体育館)	高浜一～三丁目、江川二丁目15番45号、16～25番

島本町議会議員選挙
島本町長選挙
投票日は4月16日(日)
午前7時から午後8時まで



行財政改革の推進
 ごみの安定処理など高槻市等との広域行政を強化。挑戦できる役場づくり。町長の退職金ゼロと報酬20%カット。

にぎわいと活力の創造
 JR島本駅西區画整理を促進し水無瀬駅・島本駅一帯をまちの中心核に。来訪者呼び込む交流のまちづくり。

安全・安心のまちづくり
 公共施設の耐震対策や水踏改修等の治水対策を推進。救命救急・休日夜間診療体制の維持向上。高槻市との消防行政一元化の検討。

福祉のまちづくり
 自助・共助・公助のバランスのとれた地域福祉を推進。保健所機能など大阪府・高槻市と協調した地域保健対策の充実。

文化・教育の推進
 幼保一元化等により待機児童を解消。子どもひとり一人に向き合う教育の推進と基礎学力の向上。

住民との意識共有
 地域で行う町長との直接対話。「このまちをどうしていくか」建設的議論を積み重ね、町民とともに進める町政を推進。

島本の未来を守る!

5で、もっと笑顔いっぱい
島本町に!

魅力
 島本は美しく温かい街。まちの魅力を加えて、人を呼び込むまちに。

効率信頼
 行政の効率化を徹底し挑戦と信頼の町役場に。

経済
 島本は人を大切にする街。まちの活気を加えて、起業、交流のまちに。

子育て
 住むところを子育てで選ぶ時代。次代を担う子どもがもっと生き生きと暮らすまちに。

健康福祉
 赤ちゃんから年長者まで健康に生きるみんなの願いを叶えるまちに。

大阪維新の会・自民党・公明党推薦
田中つや

私達も田中つやさんを推せんします!

衆議院議員 **松浪 ケンタ** 衆議院議員 **おおくま 和英**
 大阪府議会議員 **池下 卓** 大阪府議会議員 **吉田 利幸** 大阪府議会議員 **林 啓二**

田中つや プロフィール
 昭和55年3月 東京大学農学部卒業 平成26年3月 大阪府庁退職
 昭和56年4月 大阪府庁入庁 平成28年1月 (一社) 関西NCT医療センター事務局長
 昭和32年7月29日生まれ。 法政大学政治経済学部卒業 平成28年12月 同センター退職
 三島郡島本町江川在住。 大阪府議会議員 大阪府文化庁長官 大阪府文化庁長官